



## 「瀬戸内モニターガールズ」第8弾プロジェクト

### ～女性が考える「さぬき市モニタリング研修会」を開催します～

百十四銀行（頭取 渡邊智樹）は、香川県と共同で新たな着地型観光プランの企画に役立つ情報の提供を行うことを目的に活動しております。第8弾プロジェクトとして女性モニターによる「さぬき市モニタリング研修会～Let's さぬき市山手再発見！～」を開催します。

- 1 プロジェクト  
「さぬき市モニタリング研修会～Let's さぬき市山手再発見！～」
- 2 開催目的
  - ・女性ならではの視点により、新たな着地型観光プランの企画に役立つ情報の提供
  - ・中長期的な視点で観光関連産業を活性化
- 3 開催日時  
平成28年6月18日（土）9：00～17：00
- 4 開催場所  
さぬき市（飯田桃園、徳武産業、多和砕石、天体望遠鏡博物館等）
- 5 開催概要  
廃校跡地を有効活用した天体望遠鏡博物館他、さぬき市の山側を中心に新たな魅力を探ります。今、注目されている希少糖の原料であるプシコースの粉末を使用した商品開発等女性の目線でモニタリングします。
- 6 研修内容
  - ・廃校跡地を活用した天体望遠鏡博物館見学
  - ・希少糖のもとになるプシコースのパウダーを利用した商品開発の考案
  - ・農園で桃やトマトについて学ぶ
- 7 参加者  
香川県女性職員・当行女性行員 10名程度
- 8 協力  
さぬき市

#### 【参考】

『瀬戸内モニターガールズ』とは、香川県との「産業振興による地域活性化に向けた連携・協力協定」の締結を機に当行と香川県の女性職員が任意に集まったもので、香川県の産業観光にスポットを当てたモニタリング研修会を通じて、新たな地域の魅力を発見し、幅広く情報を発信することで、地域活性化への貢献を目的としています。

着地型観光とは、旅行者を受け入れる地域（着地）側が、その地域の持つ歴史や文化、自然などの観光資源を生かして付加価値の高い体験型・交流型の観光商品を企画し、旅行者を呼び込むものです。

#### 【これまでのモニタリング研修会実施地】

- 第1弾：そうめんにどっぷりはまる！小豆島モニタリング研修会
- 第2弾：お成り街道仏生山モニタリング研修会
- 第3弾：もっと知りたい小豆島オリーブモニタリング研修会
- 第4弾：善通寺モニタリング研修会～しあわせ訪ねて七ヶ所まわり～
- 第5弾：観音寺モニタリング研修会～感動体験観音寺～
- 第6弾：東かがわ市モニタリング研修会～旅グッズが揃うまち～
- 第7弾：さぬき市モニタリング研修会～美と健康のスポットを巡る～